

財団法人熊本県体育協会
平成 22 年 度 事 業 報 告

- (Ⅰ) 総 務 関 係 - 1 -
- (Ⅱ) 県 民 ス ポ ー ツ 関 係 - 2 -
- (Ⅲ) 競 技 力 向 上 関 係 - 4 -
- (Ⅳ) ス ポ ー ツ 少 年 団 関 係 - 6 -
- (Ⅴ) 指 導 者 養 成 関 係 - 8 -
- (Ⅵ) ス ポ ー ツ 医 科 学 関 係 - 10 -

(I) 総務常任委員会

1 会議関係(審議事項他)

(1) 理事会

第1回(4月23日:熊本全日空ホテルニュースカイ)

- ・評議員の選出について
- ・各常任委員会の構成について 他

第2回(6月10日:水前寺共済会館)

- ・平成21年度事業報告、平成21年度収支決算並びに監査報告
- ・新理事の選任について
- ・顧問、参与の委嘱について
- ・九州ブロック大会及び国民体育大会に係る本部役員の編成について
- ・県体協表彰者及び表彰団体の選考について 他

第3回(12月21日:ホテル日航熊本)

- ・一般会計及び特別会計に係る第1次補正予算について
- ・第66回国民体育大会冬季大会に係る本部役員編成について
- ・熊本県民体育祭開催基準要項の一部改正について
- ・新公益法人制度に係る最初の評議員の選任について 他

第4回(3月22日:熊本県市町村自治会館)

- ・平成23年度重点目標並びに事業計画及び歳入歳出予算について
- ・熊本県民体育祭について(第66回大会実施要項、第68回大会開催計画書)
- ・新理事の選任について
- ・新公益法人制度に係る最初の評議員選定委員会の人選について 他

(2) 評議員会

第1回(6月10日:水前寺共済会館)

- ・平成21年度事業報告、平成21年度収支決算並びに監査報告
- ・新理事の選任について
- ・顧問、参与の委嘱について 他

第2回(3月22日:熊本県市町村自治会館)

- ・平成23年度重点目標並びに事業計画及び歳入歳出予算について
- ・熊本県民体育祭について(第66回大会実施要項、第68回大会開催計画書)
- ・新理事の選任について
- ・理事選出制限年齢等に関する規程の改正について 他

(3) 総務常任委員会

第1回(5月25日:水前寺共済会館)

- ・文部科学省、県教育委員会、県体育協会「表彰」の推薦、選考について
- ・第2回理事会及び第1回評議員会の議題審議 他

第2回(8月12日:ホテル日航熊本)

- ・第65回国民体育協会の本部役員編成について
- ・本会諸事業の進捗状況について 他

第3回(12月1日:水前寺共済会館)

- ・第3回理事会の議題審議 他

第4回(3月11日:水前寺共済会館)

- ・第4回理事会及び第2回評議員会の議題審議 他

- (4) 財務特別委員会（免税募金活動計画及びゴルフ賛助金について 他）
 - ・企画会（7月7日：水前寺共済会館）
 - ・委員会（8月12日、12月21日：ホテル日航熊本）
 - (5) 加盟団体長・理事長合同会（11月3日：ホテル日航熊本）
 - ・講演 「スポーツにおけるリスクマネジメント」
菅原 哲朗（キーストーン法律事務所）
 - ・オリンピックトークセッション
宮下 純一（北京オリンピック水泳競技日本代表：銅メダリスト）
水上 清乃（フリーアナウンサー：聞き手）
- *街頭募金を実施
- (6) 全国・国際スポーツ大会優勝報告会（1月16日：ホテル日航熊本）
優勝者121人（うち参加者103人）及び関係者120人参加
 - (7) 故 永野光哉 会長お別れの会（3月27日：ホテル日航熊本）
 - (8) 定期監査（5月14日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）

2 事業関係

- (1) 県体協スポーツ功労者等表彰（表彰式：9月18日 県民体育祭総合開会式）
功労者＝32人 優秀者＝1人 優良団体＝9団体
- (2) 加盟団体組織強化事業
 - ・国体競技外の競技団体に助成
8競技団体へ、620,000円を助成。（本会への加盟負担金80%相当額）
 - ・免税募金協賛加盟団体へ還元
29加盟団体へ 743,500円を助成（本会への免税募金額50%相当額）
- (3) 体協親善ゴルフ大会（12月4日：くまもと城南カントリークラブ）参加者38名
- (4) 「熊本体協」会報発行：年2回（10月及び翌年3月に各2000部配布）
- (5) ホームページ開設 随時更新（年4回程度）

(Ⅱ) 県民スポーツ常任委員会

1 会議関係

- (1) 常任委員会
 - 第1回（5月11日：水前寺共済会館）
 - ・平成21年度事業及び決算報告、22年度事業計画
 - ・各専門委員会について 他
 - 第2回（11月2日：熊本県市町村自治会館）
 - *第1回熊本県民体育祭委員会と合同会で実施
 - ・第65回熊本県民体育祭報告
 - ・開催基準要項について
 - ・第66回熊本県民体育祭について 他
 - 第3回（3月1日：水前寺共済会館）
 - ・平成23年度事業計画及び予算案について 他
- (2) クラブ育成委員会
 - 第1回（6月9日：水前寺共済会館）

- ・平成21年度事業報告
- ・熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会について 他
第2回（2月22日：水前寺共済会館）
- ・平成22年度事業計画
- ・クラブ育成委員会所管事業報告 他

2 事業関係

(1) 第65回熊本県民体育祭

- ①期 日 平成22年9月18日（土）～19日（日）
- ②会 場 荒尾市（主会場）他
- ③参加者 約8,000人（20地域体育協会の監督選手・役員総数） 公開競技を除く
- ④成 績
 - ・男女総合 1位 熊本市 2位 八代市 3位 玉名市
 - ・女子総合 1位 熊本市 2位 菊池郡市 3位 八代市
 - ・総合躍進賞 1位 荒尾市 2位 玉名郡 3位 水俣市
 - ・入場行進優秀団 葦北郡・水俣市・人吉市・荒尾市
- ⑤大会期間中の事故報告13件（昨年比8件減）

(2) 日本スポーツマスターズ2010

- ①期 日 平成22年9月17日～21日：三重県
- ②競技数 水泳 他12競技実施
- ③本県参加者 8競技（98人）

(3) 地域スポーツ普及事業

（助成金額：3,387,000円を各地域の人口を基に基本金と人口割按分を加算し配分）

- ①助成団体 20地域体育協会
- ②実施事業 県民体育祭選手強化事業、ニュースポーツ大会、郡市民体育祭、スポーツ教室、競技大会の実施等

(4) 競技等普及補助事業（100円募金還元事業）＜財務特別委員会関連事業＞

※体協加盟団体が行った100円募金活動に対し、全額（但し、振込手数料を差引く）を当該競技団体へ還元

・競技団体：2,791,602円 地域体協：436,575円 学校教育団体：532,757円

計3,760,934円

*その他 <参考> 県体協事務局：1,233,463円 事業総額：4,994,397円

(5) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

- 都道府県体育協会委託事業・創設支援事業
- スポーツ振興くじ助成事業・スポーツ活動推進事業、広域スポーツセンター指導者派遣事業
クラブ育成委員会の開催（6月、平成23年2月）をはじめ、クラブ育成アドバイザー2名を本会に配置し、熊本県教育委員会との連携・協力のもと、県内における「総合型クラブ育成」及び「啓発事業」等を推進。

(6) 火の国広域スポーツセンター事業

- 熊本県教育委員会委託事業：センター事務局の設置
専任指導者1名を本会に配置し、熊本県教育委員会との連携・協力のもと、県内における「総合型クラブ育成」及び「啓発事業」等を推進。

(Ⅲ) 競技力向上常任委員会

1 会議関係

- (1) 競技力向上対策事業説明会（4月16日：グランメッセ熊本）
- ・基本方針、実施要項及び各種事業要領説明
 - ・事業費の配分について
 - ・スポーツ医科学対策事業、県体協自主事業について
 - ・国民体育大会参加者補償制度について 他
- (2) 競技力向上常任委員会
- 第1回（4月24日：水前寺共済会館）
- ・平成21年度競技力向上対策事業及び決算報告について
 - ・平成22年度国民体育大会に係る本部役員編成案について 他
- 第2回（3月3日：水前寺共済会館）
- ・平成23年度競技力向上対策事業計画及び予算について 他
- (3) 強化委員会
- 第1回（11月11日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
- ・第65回国民体育大会成績について
 - ・競技力向上対策研修会について 他
- 第2回（2月24日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
- ・第66回国民体育大会冬季大会成績について
 - ・今後の本県における競技力向上の取り組みについて 他

2 事業関係

- (1) 選手強化事業（78,300,000円）
- ①国体強化事業
- | | | |
|--------|-----------|-------------|
| ・一般強化費 | 40競技団体に助成 | 44,740,000円 |
| ・特別強化費 | 35競技団体に助成 | 13,595,000円 |
- ②練習環境整備事業 18競技団体に助成 6,465,000円
- ③一貫指導体制整備事業 36競技団体に助成 8,500,000円
- 14学校及び5団体に助成 5,000,000円
- (2) トータルサポート事業（3,700,000円）
- ①競技力向上対策研修会（11月3日：ホテル日航熊本）＊競技力向上対策事業
- ・基調講演及九州ブロック大会、国民体育大会の成績分析
基調講演：自らの心技に磨きをかけ、生涯現役
講師：熊本県弓道連盟会長 江郷 國紘
実践報告①「中学校における競技力向上の現状と課題」
熊本市立東町中学校 沢田 修
実践報告②「各競技大会における本県中学校の状況」
熊本県中学校体育連盟理事長 古賀 義久
- ②競技力分析、調査研究・広報事業
- ・第30回九州ブロック大会及び第65・66回国体出場競技(参加)激励
- (3) 熊本県体育協会自主事業
- | | | |
|----------------|--------|------------|
| ①国際大会出場選手等激励事業 | 13名に助成 | 390,000円 |
| ②全国大会等開催費補助事業 | 8大会に助成 | 1,875,000円 |

3 国体派遣関係

(1) 第30回九州ブロック大会

①夏季大会

期 日 平成22年7月16日(金)～19日(月) 水泳競技他 4競技
*6月27日(日)・7月25日(日) カヌー競技
〈口蹄疫のため中止。8/14に九州カヌー協会主催による選考会を実施。〉
*7月10日(土)～11日(日) 馬術競技
〈口蹄疫のため延期。8/28～29に延期。〉
*7月24日(土) 空手道競技

場 所 鹿児島県鹿児島市他 4市1町

選手団 団長他 本部役員4名、選手・監督118名
*夏季大会獲得競技数は九州4位・代表権獲得数は九州2位

②秋季大会

期 日 平成22年8月18日(水)～24日(火) サッカー競技他 23競技
*8月27日(金) 体操競技(競技)

場 所 鹿児島県鹿児島市他 6市1町及び熊本県益城町

選手団 団長他 本部役員10名、選手・監督586名
*秋季大会獲得競技数は九州2位・代表権獲得数は九州1位

③冬季大会(アイスホッケー競技会)

期 日 平成22年12月4日(土)～5日(日)

場 所 福岡県福岡市

選手団 団長他 選手・監督42名

(2) 第65回国民体育大会

期 日 平成22年9月25日(土)～10月5日(火) 陸上競技他 34競技
*会期前実施 9月 8日(水)～17日(金) 水泳
9月21日(火)～23日(木) ゴルフ

場 所 千葉県千葉市他 29市2町

選手団 顧問2名、本部役員23名、監督・選手492名 計517名

成 績 男女総合成績(天皇杯) 21位 995.5点
女子総合成績(皇后杯) 13位 631点

(3) 第66回国民体育大会冬季大会

①スケート・アイスホッケー競技会

期 日 平成23年1月26日(水)～1月30日(日)

場 所 青森県(八戸市・三沢市・南部町)

選手団 本部役員3名、監督・選手10名 計13名

成 績 スケート競技会 天皇杯(男女総合成績) 26位 12点
皇后杯(女子総合成績) 20位 10点
アイスホッケー競技会 天皇杯(男女総合成績) 13位 10点

②スキー競技会

期 日 平成23年2月12日(土)～2月15日(火)

場 所 秋田県鹿角市

選手団 本部役員3名、監督・選手15名 計18名

成 績 天皇杯(男女総合成績) 24位 10点
皇后杯(女子総合成績) 17位 10点

4 スポーツ国際交流関係

第26回日韓親善スポーツ交流事業（派遣事業）

- ・期 日：6月27日～30日
- ・競技種目：剣道、卓球
- ・対象者：韓国（忠清南道）に高校生男女35名（本部役員含む）を派遣

(IV) スポーツ少年団常任委員会

1 会議関係

(1) 常任委員会

第1回（5月10日：水前寺共済会館）

- ・平成21年度事業及び決算報告、平成22・23年度本部委員について

第2回（3月2日：水前寺共済会館）

- ・平成23年度事業計画・予算、平成22年度事業経過報告

(2) 県スポ少委員総会、市町村事務担当者合同会議及びスポーツ少年団指導者協議会

（6月3日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）

- ・平成21年度事業及び決算報告、平成22・23年度本部委員について

(3) 九州ブロック会議＜幹事県：鹿児島県／主管県：大分県＞

九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会（4月15日～16日：大分県）

- ・日本スポ少常任委員会報告、各種九州ブロック事業報告及び計画 他

九州ブロックスポーツ少年団指導者連絡協議会（11月6日～7日：大分県）

- ・リーダー研究大会、全国指導者協議会・協議テーマについて 他

日本スポーツ少年団九州ブロック会議（1月27日～28日：大分県）

- ・平成23年度日本スポーツ少年団事業計画・予算 他

(4) 日本スポーツ少年団会議

第1回委員総会（6月10日：東京都）

- ・平成21年度日本スポーツ少年団事業及び決算報告、平成23年度日本スポーツ少年団事業計画及び要望予算について

第2回委員総会（3月30日：東京都）

- ・平成23年度日本スポーツ少年団事業計画及び予算案について

全国スポーツ少年団指導者協議会（6月18日～19日：東京都）

- ・指導者の資質向上について、団員・指導者の拡大方策について 他

都道府県事務担当者会（6月10日：東京都）

- ・平成22年度日本スポーツ少年団事業計画、予算、各事業の事務手続きについて

2 スポーツ交流事業関係

(1) 県大会

①軟式野球大会（6月19日・27日・7月3日：県民総合運動公園野球場他 32チーム出場）

優勝：一の宮マリンス（阿蘇市）

②バレーボール大会（7月3日～4日：県立総合体育館中体育室 26チーム出場）

優勝：大津JVCスポーツ少年団（大津町）

③ソフトボール大会（7月10日・17日：県民総合運動公園ソフトボール場 14チーム出場）

優勝：三角小ソフトボールクラブA（宇城市）

- ④少林寺拳法大会（10月24日：御船スポーツセンター）
小学生から高校生まで24支部310人参加
- ⑤剣道大会（小学生の部 7月17日：山鹿市 中学生の部 6月13日：相良村）
小学生の部：431人が出場
中学生の部：口蹄疫被害拡大防止のため開催中止

(2) 九州大会

- ①空手道交流大会（7月31日～8月1日：福岡県 宗像市民体育館）
本県出場チーム：拳心塾（熊本市）・城南町舞原空手スポーツ少年団（熊本市）
- ②サッカー交流大会（8月6日～8日：熊本県 大津町運動公園 16チーム出場）
本県出場チーム：白山水前寺（熊本市）、山ノ内FC（熊本市）、荒尾JFC（荒尾市）
黒石団地フットボールクラブ（合志市）、リベルタホワイト（熊本市）、
- ③バレーボール交流大会（8月14日～16日：鹿児島県）
口蹄疫被害拡大防止のため開催中止
- ④軟式野球交流大会（8月6日～8日：佐賀県 武雄市白岩球場）
本県出場チーム：一の宮マリズ（阿蘇市）、嘉島西少年野球クラブ（嘉島町）
- ⑤ソフトボール交流大会（8月20日～22日：沖縄県 沖縄市総合運動公園）
本県出場チーム：三角小ソフトボールクラブ（宇城市）、三ツ川スポーツ少年団（玉名市）
- ⑥剣道交流大会（8月28日～29日：長崎県 長崎県立総合体育館メインアリーナ）
本県出場チームなし
- ⑦ミニバスケットボール交流大会（8月6日～8日：宮崎県）
口蹄疫被害拡大防止のため開催中止

(3) 全国大会

- ①軟式野球交流大会（8月6日～9日：北海道札幌市）
本県出場チームなし（九州Iブロックから佐賀県が出場）
- ②ホッケー交流大会（8月6日～9日：福井県丹生郡越前町）
本県出場チームなし
- ③剣道交流大会（3月26日～28日：兵庫県）
東日本大震災の影響で開催中止
- ④バレーボール交流大会（3月28日～31日：三重県）
東日本大震災の影響で開催中止

3 研修事業関係

(1) スポーツ少年大会

- ①全国スポーツ少年大会（7月30日～8月3日：島根県）
本県から指導者1名・団員6名（小学生3名、中学生3名）計7名参加
- ②九州ブロックスポーツ少年大会（7月31日～8月3日：大分県）
本県から指導者3名・団員7名（小学生4名中学生3名）計10名参加

(2) リーダースクール

- ①シニアリーダースクール（8月12日～16日：静岡県）
本県から団員2名（本県リーダー会：高校生）参加
- ②県ジュニアリーダースクール（3月25日～27日：あしきた青少年の家）
指導者2名・リーダー7名・団員8名・事務局1名 計18名参加

(3) 指導者講習会等

- ①公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会（前期：10月15日～17日 後期：11月20日～21日）
本会からジュニアスポーツ指導者2名受講

②認定育成員研修会（10月23日～24日：福岡県）※認定期間4年経過者の義務研修
本県から1名受講

③指導者全国研究大会（6月20日：東京都）

本県から3名（指導協会長1名、人吉市・益城町事務担当者各1名）を派遣

④スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会

（2月19日～20日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）

ジュニアスポーツ指導者28人受講（うち、17人は本年度スポーツ少年団登録指導者。）

※登録指導者17人は認定員及びスポーツリーダー資格を取得。未登録21人は平成23年度スポーツ少年団登録が確認できた時点で追加認定する。

（4）リーダー会関係

①県リーダー会総会（6月6日：城南町）リーダー会員6名・事務局2名出席

・平成22年度役員を選出及び事業計画の確認 ※定例会は毎月1回実施

②全国リーダー連絡会（10月2日～3日：東京都）

リーダー会2名（会長・副会長）参加

③九州ブロックリーダー研究大会（10月9日～11日：熊本県 あしきた青少年の家）

九州各県から44名（各県リーダー会34名、指導者10名）及び本県12名（リーダー会6名、指導者2名、本県事務局4名）参加

4 国際交流事業関係（日独同時交流事業）

①日独スポーツ少年団同時交流（受入：8月2日～6日 人吉市）

ドイツスポーツ少年団から指導者1名・団員6名・通訳1名（日本人）計8名受入

②九州Iブロック受入調整会（5月21日：佐賀県）

九州Iブロック（福岡・佐賀・長崎・熊本）事務担当者出席

③日独スポーツ少年団同時交流（派遣：7月20日～8月11日／ドイツ各地）

本県からの派遣者なし

5 日本スポーツ少年団顕彰事業関係

①市町村表彰：合志市スポーツ少年団

②指導者表彰：村岡 裕保（八代市スポーツ少年団）

6 熊本県少年団体連絡協議会関係

（子供会・ボーイスカウト・ガールスカウト・海洋少年団・スポーツ少年団の5団体で構成）

①ジュニアリーダー研修会（8月20日～22日：熊本県立天草青年の家）

本県スポーツ少年団リーダー会から指導者として3名参加

（V）指導者養成常任委員会

1 会議関係

（1）常任委員会・専門委員会

第1回常任委員会（5月12日：水前寺共済会館）

・平成21年度事業及び決算報告 他

第1回専門委員会（5月26日：水前寺共済会館）

・公認スポーツ指導者表彰推薦者の選考

- ・スポーツ教室実施団体の選考 他
- 第2回常任委員会・専門委員会合同会（3月3日：水前寺共済会館）
- ・平成23年度事業計画及び予算 他
- (2) 日本体育協会事務担当者会（6月11日：東京都）
- ・平成22年度指導者育成関係事業概要、各種公認資格の詳細 他
- (3) 九州ブロックスポーツ指導者連絡会議（6月18日～19日：大分県）
- ・全国幹事会決定事項伝達、平成22年度日体協指導者養成事業説明 他
- (4) 競技団体指導者養成担当者会（6月25日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
- ・公認スポーツ指導者制度の概要、公認資格取得のための研修会実施要領説明 他
- (5) 全国スポーツ指導者連絡会議（12月17日：東京都）
- ・第1回会議概要報告、指導者の育成と活動の促進 他

2 日本体育協会事業関係

- (1) 熊本県スポーツ指導者研修会（5月9日：グランメッセ熊本）97人参加
- 【講演Ⅰ】「傷害予防と対策について」
- 講師 倉野 久美（熊本大学大学院教育学研究科）
- 【講演Ⅱ】「子どもの体力向上について」
- 講師 品田 龍吉（宮崎大学教育文化学部教授）
- 【研究協議】「望ましい指導者とは」
- 座長 井上 博之（熊本県スポーツ指導者協議会会長）
- (2) 指導員養成講習会
- 委託事業：空手道競技（19人）
- 独自事業：バレーボール競技、バドミントン競技
- (3) 上級指導員養成講習会
- 委託事業：卓球競技（専門科目：34人）、県体協（共通科目：44人）
- (4) 公認スポーツ指導者表彰事業（12月17日：東京都）
- 本県受賞者 ◆小野 龍男（サッカー協会推薦：B級コーチ）
- ◆倉本 健二（ソフトボール協会推薦：上級指導員）
- ◆田代 祐基（県医師会推薦：スポーツドクター）
- (5) 2010年度ミズノスポーツメントール賞
- 県なぎなた連盟から1人推薦。*日体協選考会で落選
- (6) 「公認スポーツ指導者制度インフォメーション・オフィサー」（平成21・22年度）配置
- インフォメーション・オフィサー任命者：井上博之（代表委員／指導協会長）、山川勝也（指導協事務局）

3 熊本県体育協会事業関係

- (1) スポーツ教室開設事業（5教室：3市1町）
- 八代市：剣道教室
- 荒尾市：ジュニアサッカー教室、弓道教室
- 美里町：小中学生バレーボール教室（総合型地域スポーツクラブ：元気・夢クラブ）
- 宇城市：バスケットボール教室
- (2) 熊本県スポーツ指導者協議会活動推進事業
- 熊本県スポーツ指導者協議会の活動（会議の開催、会報の発行等）に対し助成

(VI) スポーツ医科学常任委員会

1 会議関係（県体協関係）

- (1) スポーツ医科学常任委員会・専門委員会
 - 第1回常任委員会（5月11日：水前寺共済会館）
 - ・平成21年度事業報告・決算報告
 - ・専門委員会委員について 他
 - 第1回専門委員会（6月4日：水前寺共済会館）
 - ・平成21年度事業報告・決算報告 他
 - 第2回常任委員会・専門委員会合同会（12月1日：水前寺共済会館）
 - ・平成22年度事業経過報告及び今後の事業計画について 他
 - 第3回常任委員会・専門委員会合同会（3月1日：水前寺共済会館）
 - ・平成23年度事業計画及び予算案について 他
- (2) トレーナー部会（6月4日：水前寺共済会館）
 - ・平成22年度事業計画及び予算案、トレーナー部会事業について

2 講習会・研修会・会議（日体協関係）

- (1) 第65回国民体育大会秋季大会ドクターズ・ミーティング（9月24日：千葉県）
常任委員会委員長（国体帯同ドクター兼務）出席
- (2) 日体協公認スポーツドクター養成講習会
新規3人の受講者
- (3) スポーツドクター代表者協議会（3月5日：東京）
事務局担当者代理出席
- (4) 日体協公認アスレティックトレーナー養成講習会
新規1名の受講者を推薦し受講中
- (5) アスレティックトレーナー連絡会議（7月24日：東京都）
県トレーナー部会長出席
- (6) 日体協公認スポーツドクター研修会（資格更新のための研修会）
全国3会場で実施

3 事業関係＜県競技スポーツ振興事業＞

- (1) スポーツトレーナー等派遣事業
 - ①九州ブロック大会（鹿児島県）への派遣トレーナー
トレーナー部会員から3名を4競技へ派遣
 - ②国民体育大会（千葉県、青森県）への派遣トレーナー
トレーナー部会員から10名を11競技へ派遣
 - ③トレーナー研修会（1月18日：くまもと県民交流館パレア）
講師：小林 寛和（日本福祉大学教授）
内容：現場で生きるトレーナー像
- (2) 国民体育大会ドクター帯同（9月25日～10月5日 千葉県）
前半日程及び後半日程に各1人のドクターを本部役員として帯同
- (3) メディカルチェック事業
 - ①基本健康調査票（アンケート形式）の配付・回収
九アロ・国体参加選手及び候補者を対象

- ②基本健康調査判定会の実施（7月7日：アークホテル熊本）
基本健康調査票でメディカルチェックの必要性を判定：97名に対して通知
- ③メディカルチェックの実施（8月7日：市医師会ヘルスケアセンター）
- ④メディカルチェック判定会の実施（8月11日：アークホテル熊本）
- ⑤メディカルチェック総括会議の実施（12月1日：水前寺共済会館）
- (4) 医科学サポート事業
- ①心理サポートプログラム
- ・国体選手を中心としたメンタルトレーニングの実施（88日間：出張対応含む）
実施者：岩崎 健一（スポーツ医科学専門委員）
 - ・スポーツ指導者のためのメンタルトレーニング講習会（1月22日：流通情報会館）
講師：岩崎 健一（スポーツ医科学専門委員）
参加者：本会加盟競技団体強化スタッフ19人参加
- ②栄養サポートプログラム
- ・アンケートによる国体候補選手の栄養摂取状況把握及び分析
 - ・正しい栄養摂取の方法等について教育啓発活動を実施（12月18日：熊本市）
- ③体力づくりサポートプログラム（12月18日：県民総合運動公園陸上競技場）
- 参加者：競技団体関係者57名
- 内容：身体組成及び生体機能測定し、分析結果を指導者及び本人に伝達
- 測定員：伊藤雅浩（スポーツ医科学専門委員）、県スポーツ振興事業団職員
- 栄養指導：鈴木 公（スポーツ医科学専門委員）
- (5) アンチドーピング防止教育・啓発事業<日体協助成事業>
- ①ドーピングコントロール説明会
- 実施回数：国体結団式時に実施（計3回）
- 対象者：本国体、冬季国体実施競技・全種別の監督・選手
- 講師：佐久間克彦 他
- ②ドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会（2月6日：熊本県薬剤師会館）
- 対象者：県内薬剤師、スポーツドクター、トレーナー等 計50名参加
- 講師：笠師 久美子（JADA公認スポーツファーマシスト・公認DCO）
- (6) スポーツ指導者フォーラム（1月10日：くまもと県民交流館パレアホール）
- 演題：スポーツパフォーマンスをアップするための最新情報
- 講師：福永 哲夫（鹿屋体育大学学長）
- ワークショップ：ジュニアスポーツ指導の実態と問題点について（第6回）
- 発表者：水田 理（ウエイトリフティング）
三浦 繁（ライフル射撃）
太田黒尚子（本会クラブ育成アシスタントアドバイザー）
- 参加者：スポーツドクター、トレーナー、スポーツ指導者等 171名参加
- (7) 研究紀要NO. 26の編集・発行
- 加盟団体、都道府県体協、主要公共施設等へ配付
- (8) スポーツドクター活動活性化事業
- 県医師会に対して下記事業の助成事業を実施
- ①各種スポーツ大会へのスポーツドクターを派遣する事業
 - ②競技団体等が開催する県内研修会等へスポーツドクターを派遣する事業
 - ③スポーツドクターの資質向上のため、県内研修等を開催する事業
 - ④中央研修会にスポーツドクターを派遣する事業